



MY TOWN MY DOCTOR

129

お住まいの地域に、なんでも相談出来る“かかりつけ医”がいると心強いものです。関東中央病院と診療や検査で連携をとり、地域医療に貢献されている先生方（登録医）をご紹介します。

医療法人社団プラタナス 桜新町アーバンクリニック

院長/遠矢 純一郎 【外来・在宅医療】

HP <https://www.sakura-urban.jp/>

診療科目/内科、小児科、心療内科、精神科、
訪問診療



(ホームページ)



(ブログページ)

【外来】

世田谷区新町3-21-1 さくらウェルガーデン2F
TEL03-3429-1192



※送迎、エレベーターあり

東急田園都市線「桜新町駅」北口徒歩3分

午前 9:00-13:00 (最終受付12:30)
午後 14:30-18:30 (最終受付18:00)
金曜午後 15:00-18:30 (最終受付18:00)

【在宅医療】

世田谷区上用賀5-12-11 GRAND上用賀301
TEL03-5716-5220

東急田園都市線「上用賀駅」北口徒歩12分

お問い合わせ時間
平日 9:00-18:00

※24時間365日・緊急往診対応あり
※法人内に訪問看護・居宅介護支援・看護小規模多機能施設あり



やりがいを感じる時

患者さんの病気の治療はもちろん、ご本人・ご家族の生活や、人生をサポートすることによりやりがいを感じます。



当院は2009年から家庭医外来と在宅医療に取り組み始め、今年で15年になりました。さまざまな専門職種が集まっており(医師14名・看護師38名・リハビリスタッフ・ケアマネジャー・ソーシャルワーカー・介護職員他)、診療・ケアの質をより高めるため、日々コミュニケーションを活発にとりながら、チームで診療を行っています。

■在宅医療について

現在は、約500名の在宅患者さんを担当し、多面的なサポート体制で、患者さんご家族が希望される暮らしや療養を支援しています。希望の際は、一度お電話でぜひ相談ください。

在宅医療には、2つの特徴があります。1つは定期的な訪問で、病気や老化による衰弱によって医療機関への受診が困難な状態でも、医療従事者が訪問することで診療・ケアが受けられます。もう1つは、緊急時や体調変化で不安な時は、救急車を呼ぶ前に在宅医に電話相談したり、臨時往診を受けたりできます。自宅での治療が困難な場合は、在宅医が関東中央病院様に連絡して、病院での検査や入院、緊急時の対応を相談させていただいています。

■家庭医療について

家庭医療専門医の資格を持つ外来部長 田中啓広医師を中心に外来診療を行っています。家庭医療とは、英語では family physician(家族の医者)と言い、一番近い日本語は「かかりつけ医」となります。特に、複数の病気を持つ高齢者にとっては、個々の病気のことだけを考慮して治療するよりも、全体像を診ながら治療のバランスをとっていくことも必要です。加えて、足腰の衰弱や転倒骨折のリスク、認知機能などを適宜チェックしつつ、なるべく自立した生活が送れるように、予防的な関わり方にも配慮した診療が求められます。年齢を経るにつれ、社会的に孤立しやすくなることも、心身ともに衰弱させる大きな要因です。必要なサービスや活動へつなぐことも、地域に密着した私たち家庭医の役割です。これからの時代と皆様のニーズに合う家庭医療を提供しています。ぜひご相談ください。



用賀きくち内科肝臓・内視鏡クリニック

院長/菊池 真大・副院長/菊池 美穂

〒158-0097 世田谷区用賀4-19-5

TEL 03-6447-9811

HP <https://www.youga-naika.com>



東急田園都市線「上用賀駅」徒歩3分

診療科目/消化器内科、肝臓内科、
内視鏡内科、内科

診療時間/月～水、金曜日:8時半から18時
土曜日:8時半から12時半
(30分前に受付終了)

休診日/木曜・日曜・祝日

やりがいを感じる時

メタボ体型での脂肪肝が一般的である一方で、基礎代謝が低下したことで内臓脂肪や肝脂肪が蓄積するようないかなる病態があります。当院がFibroScanや院内採血、InBodyデータが瞬時に解析できる結果、こうした病態へのアプローチが可能になり、診療体制の充実性を感じました。

2024年10月に新規開業した未来志向型のクリニックです。長い臨床実地の中で、消化器内科を中心とした疾病やがん治療も多く経験しましたが、医師の究極の宿命は、未病予防や健康管理にあると考えようになりました。スタッフと“ワンチーム”のスローガンを掲げて、日々研鑽を重ねながらも、常に感謝の気持ちをもって、地域に貢献できるようなクリニック運営を目指しております。症状のない段階から未来の健康を管理し、健康寿命の延伸に繋げることが我々のニューノーマルな診療体制です。是非、自身の健康が気になる方や最近体の不調を感じる方など、気軽にお立ち寄りください。

診療の要は、メタボリック症候群(メタボ)とロコモティブ症候群(ロコモ)の同時予防管理を行うことです。内科医がメタボの管理と同期にロコモの評価を行い、将来的な寝たきりを予防していくことが超高齢化社会を迎える日本において重要課題です。メタボとロコモを一体化した診療スタイルを実現し、健康寿命増進に貢献していきます。

当クリニックは脂肪肝、高血圧、糖尿病や脂質異常症などの生活習慣病治療をはじめ、一般内科、内視鏡検査、健診、アンチエイジング、美容点滴などを行っており、幅広い方々からのニーズに応えられるクリニックを目指します。肝臓脂肪量と硬さを数値化できるFibroScanや、体の部位別に筋肉量、脂肪量、水分量などがわかる体成分組成計InBodyを設置し、脂肪や筋肉のつき方を全身から評価します。脂肪肝は肝臓だけ診ては不十分であり、全身の代謝異常の終着点であるという観点から検査をすすめます。採血はその場で10分後に結果が出るドライケムを導入しています。超音波では腹部をはじめ、頸動脈などの血管の状態や甲状腺疾患の検査ができます。内視鏡室には胃カメラや大腸カメラを備え、鎮痛剤を使った苦痛のない内視鏡検査に努めています。大きさや形状にもよりますが、可能な限り日帰りで大腸ポリープを切除してきます。特に、女性の患者さんには内視鏡専門医の女性医師が行いますので安心して検査できます。

消化器疾患の延長線には、外科の先生に手術をお願いしないといけない症例が多くありますし、入院加療が必要な症例もあります。当クリニックは、関東中央病院に近く、より一層連携を深めることで、患者さんに最適な医療が提供できるように努力してまいりたいと考えています。

